

個人 7

受 令和 5 年 11 月 21 日
付 午前・午後 9 時 02 分

一般質問（代表・個人） 通告書

令和 5 年 11 月 21 日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 安 田 吉 宏

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 12 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 2 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項（大項目）ごとの一問一答
<input checked="" type="radio"/>	1 回目から 質問事項（大項目）ごとの一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質問事項 No. 1	ファミリーサポートセンター事業について
要 旨	<p>本市では、子育て世代を支えるために様々な応援メニューを提供しています。</p> <p>今回は、平成14年から始まった「ファミリーサポートセンター事業」について、お伺いします。</p> <p>(1) 事業概要について</p> <p>(2) 運用について</p> <p>(3) 安全対策について</p> <p>(4) 依頼会員と援助会員のバランスについて</p> <p>(5) 今後における本市の考え方について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

<p>質問事項</p> <p>No. <u>2</u></p>	<p>「あさびー」について</p>
<p>要 旨</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による制限も無くなり、今までどおりの生活が戻ってきている今、感染症の影響により、蔓延以前のようにいかないことも多くなっていると感じています。そんな中、ひまわりをイメージした市のイメージキャラクター「あさびー」も例外ではないと考えます。</p> <p>市制35周年を記念し誕生した「あさびー」は、全国的な“ゆるキャラブーム”も手伝い、登場すると子供だけでなく、大人も「あさびー」に群がっていた姿が思い出されます。また、「あさびー」はシティセールスにおいても貢献し、尾張旭市をしっかりとアピールしてきました。しかし、コロナ禍に入り、各種イベントなどが中止となり、「あさびー」の活躍する場所も少なくなりました。</p> <p>今、市民の「あさびー」に対する愛着が減ってきているように感じます。</p> <p>そこで、来年20周年を迎える「あさびー」について、本市の考えを伺います。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 「あさびー」の誕生について(2) 「あさびー」着ぐるみについて<ul style="list-style-type: none">ア 目的についてイ 活躍について(3) “ゆるキャラグランプリ “について(4) 「マメナッシー」とのコラボについて(5) 新キャラクターについて(6) 今後における本市の考え方について

※ 申し合わせ事項に留意する。